

太良

News from the Assembly
議会だより



太良町

平成31年度一般会計予算

72億2,303万円

contents 9月定例会

- 4年間の議会活動がスタート ……1P
- 9月定例会議案審議 ……2~4P
- 平成30年度決算認定 ……5P
- 一般質問 ……6~9P
- 調査報告等 ……10P
- 議会の主な活動 ……11P

発行/太良町議会 編集/議会広報編集特別委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<http://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。

No.154

令和元(2019)年10月23日発行
初版発行/昭和56年8月1日

【曼殊沙華】



町民生活の向上のために

～ 4年間の議会活動がスタート～

任期満了に伴う町議会議員選挙が7月30日に告示され、新たに11人の議員が決定しました。8月13日に開いた初議会で、議長・副議長の選挙を行い、議長に坂口久信議員、副議長に江口孝二議員が選出されました。また、議会運営委員会委員、各常任委員会委員が決まり、各委員会の委員長・副委員長が選任されたほか、組合議会議員も選出されました。



議長
坂口 久信



副議長
江口 孝二

議会運営委員会

委員長 川下 武則
副委員長 竹下 泰信
委員 所賀 廣
田川 浩
待永 るい子
(議会選出監査委員)

総務常任委員会

委員長 川下 武則
副委員長 所賀 廣
委員 坂口 久信
待永 るい子
松崎 近
山口 一生

経済建設常任委員会

委員長 竹下 泰信
副委員長 田川 浩
委員 久保 繁幸
江口 孝二
西田 辰実

令和元年 9月 定例会

会期 / 9月2日～13日(12日間)

平成31年度 一般会計の補正予算総額 \triangle 2,222万4千円
 補正後予算総額 72億2,303万円

一般会計の主な補正

歳入

- 子ども・子育て支援臨時交付金 1,573万8千円
- 普通交付税 6,408万8千円
- 保育所保護者負担金 \triangle 938万8千円
- 道路等災害復旧事業費負担金 513万5千円
- 国民健康保険特別会計繰入金 2,154万9千円
- 財政調整基金繰入金 \triangle 1億4,489万円
- 前年度剰余金に係る繰越金 1,928万4千円
- 道路等災害復旧事業債 250万円
- 臨時財政対策債 \triangle 143万7千円

歳出

- 山林育成基金積立金 1,986万円
(平成30年度間伐材等売払収入の基金への積立て)
- 保育所等施設修理整備等事業費補助金 100万円
(大浦ふたばこども園運動場整備に係る補助)
- 保育所運営委託料 267万3千円
(幼児教育・保育無償化に伴う保育所の副食費の増額)
- 施設型給付費負担金 367万9千円
(幼児教育・保育無償化に伴う認定こども園の保護者負担金及び副食費の増額)
- 製材施設整備事業費補助金(木材製材施設土場舗装工事に係る補助) 543万6千円
- 亀ノ浦地区定住促進住宅整備事業設計業務委託料 1,144万円
(戸建住宅から集合住宅への変更)
- 亀ノ浦地区定住促進住宅建設用地造成事業 100万円
(戸建住宅から集合住宅への変更)
- 定住促進住宅建設事業(戸建住宅から集合住宅への変更) \triangle 6,400万円
- 自然休養村管理センタートイレ改修事業 105万円
(既存便座の暖房便座への取替え)
- 道路橋梁等災害復旧事業(7月豪雨による町道2路線(2箇所)の災害復旧) 770万円

平成30年度決算を認定！

【平成30年度各会計歳入歳出決算額】

種 別	決 算 額	
	収 入	支 出
一 般 会 計	71億2,564万7千円	70億1,361万3千円
特別会計	後期高齢者医療	1億3,117万5千円 / 1億2,997万9千円
	国民健康保険	14億8,923万円 / 13億7,226万4千円
	漁業集落排水	4,572万1千円 / 4,483万9千円
	簡易水道	1億1,216万3千円 / 1億598万8千円
水道事業会計	収益	5,593万9千円 / 4,736万4千円
	資本	0千円 / 1,679万3千円
町立太良病院事業会計	収益	12億76万9千円 / 10億7,212万2千円
	資本	1億179万6千円 / 1億8,316万3千円

※千円未満は、四捨五入

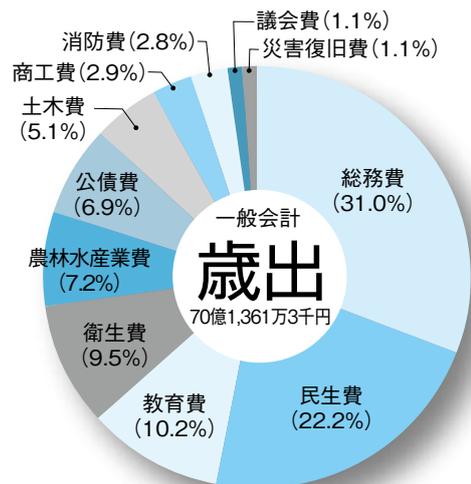
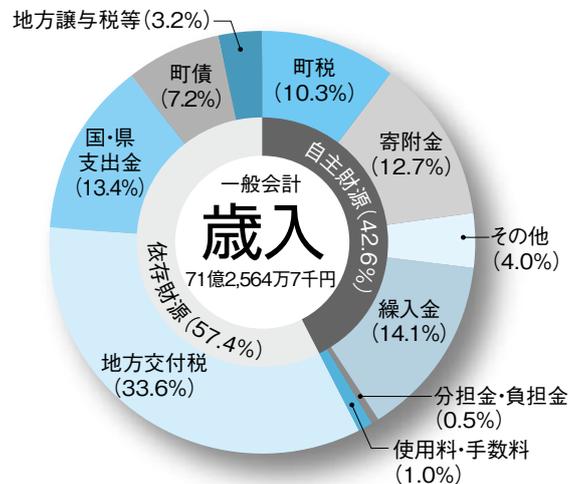
※山林特別会計は平成29年度をもって廃止され、一般会計に編入されました。

平成30年度一般会計及び特別会計等の歳入歳出決算認定について、9月9日～11日の3日間にわたり各項目ごとに、慎重な審査を行いました。

歳入歳出ともに適正な執行状況を確認しました。また、各会計とも黒字決算であることを確認しました。

一般会計歳入歳出差引額 1億1,203万4千円は、次年度へ繰越（繰越の一部5,000万円は財政調整基金へ積立）

【平成30年度一般会計歳入歳出の構成】



決算審査 Q&A

〈歳入について〉

- Q ふるさと応援寄附金の状況と今後の見込みは？
 A 寄附額は約9億円。前年比で微増だった。これからも、前年並みの寄附額を確保していきたい。

〈歳出について〉

(町立太良病院事業会計)

- Q 町立太良病院で導入したMRIの利用状況と効果は？
 A 予測をこえる月100件ほどの利用があり、他の病院まで行かずに済み、患者の負担軽減になっている。

(総務費)

- Q 光情報通信基盤整備事業での加入数は？
 A 多良地区194件、大浦地区201件、合計395件。

(消防費)

- Q 太良町で災害があった場合のボランティアセンター立ち上げ方法は？
 A 社会福祉協議会と連携して進めていく。

(簡易水道特別会計)

- Q 5ヶ年計画で実施した伊福地区配水管布設工事の金額と有収率の推移は？
 A 工事費約1億7900万円。有収率はH25年末の58.77%から、R元年6月末93.5%に上った。

一般質問

待永るい子議員

幼児教育の充実は

答▽適切な保育の供給体制を目指す

議員 保育士一人につき何人まで保育できるのか。

町民福祉課長 ゼロ歳児は3人、1〜2歳児は6人、3歳児は20人、4〜5歳児は30人となっている。

議員 保育士不足について担当課の認識は。

町民福祉課長 募集しても応募がない等、事業主は苦慮されている状況。

議員 保育士の補助・助手という雇用体系は出来ないのか。

町民福祉課長 保育士の負担軽減の観点から施設からの要望があれば推進したい。

議員 国の施策で保育士の賃金アップが図られたが成果はどうか。

町民福祉課長 処遇改善の加算申請がなされているので成果はあがっていると考える。

議員 各々の園に対し補助金はどうなっているのか。

町民福祉課長 子ども子育て支援法により国・県・町

で保育費用を負担。

議員 兄弟姉妹と同じ保育園等に入所できなかった子供は、次の年に優先的に入所できるのか。

町民福祉課長 優先利用に係る要件の中に、兄弟姉妹と同じ保育園等に入所する子供を優先するとある。

議員 安心して子供たちを預けられる環境整備を要求する。



学童保育について

議員 夏休みの学童保育はどうなっているのか。

町民福祉課長 本年より一年生から三年生までの学童

保育を実施している。

議員 夏休みの学童保育と竹の子の里事業との使い分けはどうするのか。

町民福祉課長 関係機関と検証を行い、適切な事業運営に努めたい。

議員 学童保育の教室は不足していないのか。

町民福祉課長 不足しているので、運営に関する基準に基づき、旧給食センター事務室を学童保育の教室として改善する。

議員 指導者の処遇改善に努め、より質の高い学童保育を目指してほしい。

高齢者福祉について

議員 要介護認定で非該当の人への施策は。

町民福祉課長 基本チェックで生活機能の向上が必要であれば、介護予防生活支援サービスマターが利用できる。

議員 基本チェックは何を基礎としたチェックか。

町民福祉課長 65歳以上の人が自分の生活や健康状態をチェックする25項目の質問票による。

議員 今後要介護認定には該当しないが、少しでも助けが必要な人への対応は。

町民福祉課長 地域社会の困り事を解決していこうというボランティアグループに支援のお願いをしていきたい。

議員 今後は介護保険を必要としないように予防医療に力を注ぐと共に、法と法の狭間で困る人への細やかな対応へも力を注いで頂きたい。



一般質問

山口 一生議員

今後、地域おこし協力隊の検討は？

答▽里帰り策としての活用を模索したい

地域おこし協力隊について

議員 多くの自治体で地域おこし協力隊を活用し、町の課題解決の推進力として活躍しているが、本町での検討状況はどうか。

町長 平成27年12月から導入に向けたニーズ調査を行なっ

入れているが、活躍して頂き、プラス面が多い。Uターン策として有効だと考えられるため検討したい。

議員 当初の検討から4年が経過しており、状況も変わってきている。今後の受入れ検討計画は具体的に示せるか。

地域おこし協力隊とは

都市地域から過疎地域に移住し、一定期間地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・PR・住民の生活支援などの活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る仕組み。総務省から隊員の活動経費に対して手厚い財政援助がある。

適正値である。

議員 旧給食センター事務室を加えない場合、スペースは適正か。

町民福祉課長 加えない場合、スペースは基準に対して不足している。

議員 夏休み終了後、過密状態が再開するが、こういった計画で過密状態改善を行うか。

町民福祉課長 旧給食センター事務室を使用する場合、指導員の確保と入り口付近の安全確保が必要のため、経費がかかる。

議員 指導員の処遇はどうか。

町民福祉課長 昨年から処遇改善に取り組んでおり、キャリアに応じた賃金向上をはかっている。

議員 子供に対する満足度調査は行っているか。

町民福祉課長 現在は行っていないが、先進事例を確認し検討する。

町内在住外国人について

議員 町内在住外国人が増加

しているが、日本語習得支援はどのように検討しているか。

町長 現段階では要望が上がっていないため、行政需要としては不明。

議員 日本語検定取得状況は把握しているか。

町長 情報が無く、把握していない。

議員 誰がどこに住んでいるかは把握しているはずだが、一人一人確認できないか。

企画商工課長 住所や入国の目的は把握しているが、この事業所に勤めているかなどは正確に把握していない。

議員 本町は日本語教室が開設されていない「空白地域」となっているが、日本語習得環境整備に文化庁の補助事業である「地域日本語教育スタートアッププログラム」を活用してはどうか。

町長 ご提案として受取るが、町内の関係団体から日本語教室開催の要望が上がっていないため、事業選択の優先順位を勘案し検討する。



議員 地域おこし協力隊制度で比較的トラブルが少ないケースとして、地元出身者を受け入れる場合がある。土地勘があり、地元住民との関係性構築も比較的容易だと想定されるため、Uターン施策として活用されてはどうか。

企画商工課長 現在佐賀県のプログラムで協力隊を1名受

町長 現段階では受入れを行う事業の選定や、移住のためのサポート体制が不十分で来年度からの実施は厳しい。

議員 来年度からの受入れは可能か。不可能であればその理由は何か。

議員 地域おこし協力隊制度

議員 現在の利用人数に対する1人あたりのスペースおよび職員数は適切か。

町長 スペースについては、旧給食センターを加えると適正となる。現在の人数に対する指導員の数は基準に対して

一般質問

竹下 泰信 議員

風水害からの避難体制の具体的取組みはどうか

答▽警戒レベルの周知と、自らの命は自らが守るの意識を徹底

議員 平成30年7月の豪雨では、西日本の各地で甚大な被害が発生した。国はこれを教訓に、避難対策を強化するためガイドラインの改正等を行った。本町としての具体的な取組みはどうか。

町長 ガイドラインは、防

災情報を5段階の警戒レベルに分けてある。これに関するチラシの配布や各種団体への説明により周知し、「自らの命は自らが守る」意識の徹底と防災力の強化を推進。また、防災重点ため池の選定、河川水位計を活用した監視を実施。

議員 警戒レベル1（心構え）・2（避難行動の確認）は気象庁の発表により、レベル3（高齢者等は避難）、4（避難勧告、指示）、5（災害発生状況）は、本町の判断で決定、となっているが判断基準はどうか。

総務課長 基本的に警戒レベル3は、土砂災害警戒情報、又は氾濫危険情報の発令で運用。警戒レベル4は、特別警戒の発令で運用している。



また、佐賀地方気象台の危険度分布、ウエザーステーションの雨量、河川の水位、潮位の推移など判断材料としている。

議員 避難を促す地区の最小単位はどうか。

総務課長 災害の内容により異なるが、河川の被害は各流域地区。土砂災害の場合は、伊福地区は全域、大字多良地区は油津、古賀、端古賀を除く全地区、大字糸岐、大浦地区は全地区が対象となる。

議員 水防計画書には危険地域が示されており、この地域住民の避難を率先すべきではないか。

総務課長 その地区に危険が迫ればその地区に避難を

促すが、様々な気象情報など収集して、警戒情報を発令している。土砂災害の危険地域は、町内全域に分布しているのが全域の発令が現状。

議員 高齢者等の要配慮者のリスト表管理と避難する場合の移動方法はどうか。

町民福祉課長 要配慮者は99名で、要介護3以上の在宅、寝たきり高齢者等が該当。リストは区長、民生委員と共有し、避難所までは区長、民生委員が避難支援者となっている。

議員 危険箇所調査、点検はどうしているのか。

総務課長 調査は県が平成26・27年度に実施。毎年、防災会議の折りに危険箇所

を点検している。

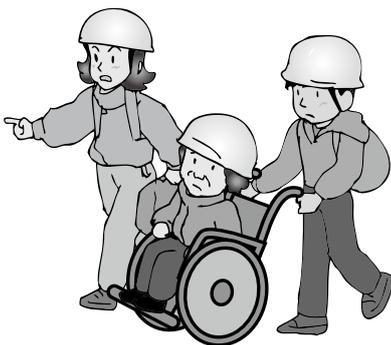
建設課長 急傾斜地の点検は、日頃の道路、河川のパトロールの際、その都度実施している。

議員 県の公表では、決壊すると人的被害の恐れのあるため池、いわゆる防災重点ため池に10箇所指定されたがメリットは。

建設課長 このため池が、特定農業用ため池に指定されると国庫補助による防災工事を実施できる。

議員 災害対策は、地域の絆、自発的な防災活動などが重要である。地区の特性を踏まえた防災計画マニュアルを作成したかどうか。

総務課長 各地区によって、災害の状況は異なるので、基本的なマニュアル作成は検討したい。



一般質問

田川 浩 議員

コミュニティバスなどの今後の計画は

答▽町民の意見を聞きながら検討する

議員 今後、現在運行している路線バスはどうなるか。

由は。

企画商工課長 今年10月から鹿島く県界の太良線は終点が竹崎となる。中山線、広谷線、竹崎線は9月いっぱいまで廃止。

企画商工課長 一便あたりの乗客数が国から補助を受けられるギリギリの数である。少しでも乗客が増える可能性が高いほうへ変更した。

議員 タクシー券が10月から配布されるが、対象者は。

企画商工課長 原則65歳以上で運転免許がなく、家族の中にも運転する人がいない方。

議員 助成内容と、枚数、申請方法は。

企画商工課長 1回乗車につき1枚使用可能で、500円の助成。年間48枚配布。本人か民生委員、区長経由での申請となる。



路線変更により新設された「道越環境広場」バス停

行われているが、協議内容は。

企画商工課長 バスの経路とバス停の位置を主としている。

議員 現在の計画では大浦地区の場合、役場や太良病院まで行く便は週に2回しかない。計画変更は可能か。

企画商工課長 現在は素案の段階なので見直しの余地はある。

議員 長崎新幹線の問題もあり、20数年後には鉄道がなくなるかもしれない問題を太良町は抱えている。鹿島まで直通で行けるバス路線は確保しておく必要があると考える。路線バスの利用促進という観点から、特に大浦地区の特定の対象者に東京都のシルバーパスのような無料利用券は発行できないか。

企画商工課長 今後、検討する。

議員 「しおさい館」の福祉巡回バスはいつまで運行されるか。

企画商工課長 最短で令和

3年3月末で廃止予定。

議員 コミュニティバス開始後、利用者が予測を下回った場合への運行方法の対応は。

企画商工課長 まず、路線の再編や廃止を検討し、次に予約制のデマンド型などを検討する予定。

議員 この問題は全国の自治体でも苦労している。議会も特別委員会を設置して提言していく。最後に町長の意見を聞く。

町長 町民の意見を聞きながら要望を総合的に勘案し、最終的に満足してもらえないようにしていきたい。



議員 終点が竹崎になる理

議員 現在各地区で説明が

企画商工課長 月・水・金が多良地区、火・木・土が大浦地区と考えている。

議員 多良地区が5路線、大浦地区が6路線、全部で11路線あるが、地区別の運行日は。

企画商工課長 14人乗りのワゴン車3台で、決まった時間に決まった経路を、月曜から土曜まで運行予定。

議員 令和3年4月からコミュニティバスが稼働予定だが、概要は。



小学校から英語教育

9月18日に大浦小学校へ学校訪問を行いました。西部教育事務所や、教育委員の方々と、社会科や算数、体育やことば教室など見学しました。今は、5・6年生は英語が科目になっているので、本格的な授業が行われていました。以前のような文法中心ではなく、会話中心で行われているようで、みなさん元気に学んでいました。



英語授業風景

一般質問とは

議員が執行機関に対し、事務の執行の状況及び将来の方針等について質問すること。

議案審議とは

執行部より提出された議案について、説明を聞き、質疑し討論を重ね裁決すること。



どちらも傍聴できますので、役場 3F 議場へ是非おいでください。

議案審議

みんなでチェックQ&A



- Q 亀ノ浦団地近くに定住促進住宅（1棟3戸×4棟）が建設予定だが、安全性の確保は？
- A H27年度に地質、地盤調査をして、異常なしだった。
- Q 入居開始はいつか？
- A 早くて令和3年の4月に、出来上がった戸数分だけ入居可能になる予定。
- Q 入居要件はどうか？
- A 「パレットたら」と同じになる。



亀ノ浦団地から見た建設予定地

- Q 今年10月からの保育料無償化の概要は？
- A 0～2歳児については、住民税非課税世帯が対象。
3～5歳児については、無償化になるが、副食費は今後も保護者負担になる。

公共交通対策特別委員会を設置

現在コミュニティバスなどを利用した公共交通政策が計画されています。議会でもこの政策について対応する委員会を設置し、皆さまの使い勝手の良い交通政策を提言していきます。



- 委員長 江口 孝二
- 副委員長 久保 繁幸
- 委員 田川 浩・待永るい子
- 松崎 近・山口一生

議会の主な活動 7月～9月

9月

8月

7月

21 令和元年秋の交通安全運動街頭指導

27 学校教育現場視察(多良中学校)

27 天皇陛下御即位佐賀県奉祝委員会

30 令和元年秋の交通安全運動街頭指導

9 決算審査特別委員会

11 9月定例会議案審議

13 9月定例会議案審議

18 学校教育現場視察(大浦小学校)

19 議会広報編集特別委員会

20 第3回太良町振興計画審議会

22 令和元年秋の交通安全運動街頭指導

3 杵藤地区広域市町村圏組合議会7月臨時会

5 議会広報編集特別委員会

11 議会広報編集特別委員会

12 太良人工海浜公園白浜海水浴場海開き式

17 全員協議会

19 太良町中山キャンプ場山開き式

22 国道207号改良促進期成同盟会総会・有明海沿岸道路西部地区建設促進期成会総会

27 第28回太良町納涼夏まつり

29 令和元年度知事・市町議会議長懇話会

令和元年度(7月～9月分)
議長交際費の支出状況

種別	件数	支出額(円)
祝儀	—	—
会費	—	—
慶弔	2	20,000
贈呈	—	—
謝礼	—	—
その他	—	—
合計	2	20,000

議会クイズ!!

お買物券が当たる!

Q 太良町議会の今期の新人議員は何名でしょうか?

A ① 1名 ② 2名 ③ 3名

ヒント：下の編集後記をご覧ください。

〒849-1698 太良町大字多良1-6
太良町議会事務局「議会クイズ係」宛

※締め切り/11月15日(金) 消印有効
※当選発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。

みなさん
議会に対する意見
などをどんどんお寄せ
下さい。

編集委員会

委員 田川 浩	副委員長 竹下 泰信	委員 松崎 近	委員 山口 辰実
委員 山一			



編集室より

今年の大きな自然災害や消費税率二%の増税など、私達の生活への影響が懸念されます。

八月の改選により新人三人を含め十一名の議員が選任され、編集委員も次のとおり決定しました。今後四年間、町民の皆様の負託に応えられるように頑張りますのでよろしくお願ひ申し上げます。